

合唱祭の作文紹介（D組）

「 困難をのり越えて 」

D組

今回の合唱祭は、今までの練習の集大成が出せたと思います。優秀賞などは取れませんでした。成功することができたと感じます。

合唱祭の放課後練習が始まった時、男女では声が全く合っていませんでした。当時の僕はあと十日ほどで本当に良い合唱ができるとは思っていませんでした。なので、このころから一回の練習を大切にすることにしていました。特にリハーサルは大切にしていました。時には、男女とのぶつかり合いが起こったこともありました。ただ、ぶつかり合ったことによりお互いの気持ちがより高まり、練習を大切にしていきました。結果的にこのぶつかり合いは、今回の合唱をより良くしたと感じます。

最後の週には、今までの練習やぶつかりを生かして一回の合唱を大切に作り組みました。その結果が、今回の合唱祭での成功につながったと思います。今回の合唱祭やその練習で感じたことは、困難があっても乗り越えれば、良いことにつながるのです。ぶつかり合いといった困難がありましたが、それを乗り越えた今は、以前より絆が強まり、今回の成功につながったと思いました。



「 合唱祭を終えて 」

D組

私は中学校に入って初めての合唱祭を経験して、感じたことや学んだことがたくさんありました。

私が練習のときに感じたことは、高い声を出そうとすると声が裏返ってしまい、思っているように声が出せませんでした。

そこで、声が裏返らないように、家で発声練習をしたり、高い音を何度も歌い直すなどのたくさんの練習方法を試したりしました。そうしたら本番で声は裏返らなかったし自分の思っているように声が出せました。そこで、私はたくさんの練習をすれば成功することに気づき、練習をすることはすごく大事なことだと感じました。

本番で感じたことは、練習の成果が出てうれしかったこと、大勢の前でとても緊張したことです。本番前に友達と「がんばろうね」と声をかけ合いましたが、不安もありました。しかし歌い始めると楽しくて緊張がなくなりました。歌うとクラス全員が一つになったように感じました。歌い終わりとたくさん練習してきたよかったという達成感でいっぱいになりました。

男子と女子とでぶつかる時もあったので心配でしたが最終的にまとまったのでよかったです。

今回の合唱祭を通して、仲間と協力することの大切さ、努力することの大事さを学びました。これからもいろいろなことに全力で取り組みたいと思いました。



<保護者の皆様へ>

先週の英語の授業で、「**中学校英語スピーキングテスト(ESAT-J) YEAR1**」受験手続の流れを配布しました。この試験は原則**全員受験**となります。申し込み期間は**10/28(月)午前9時~11/15(金)午後5時**です。手続きはWEB上で行いますので、配布した説明をよくお読みいただいた上で、ご家庭でのアカウント作成・受験申し込みをお願いいたします。